

# まなざし

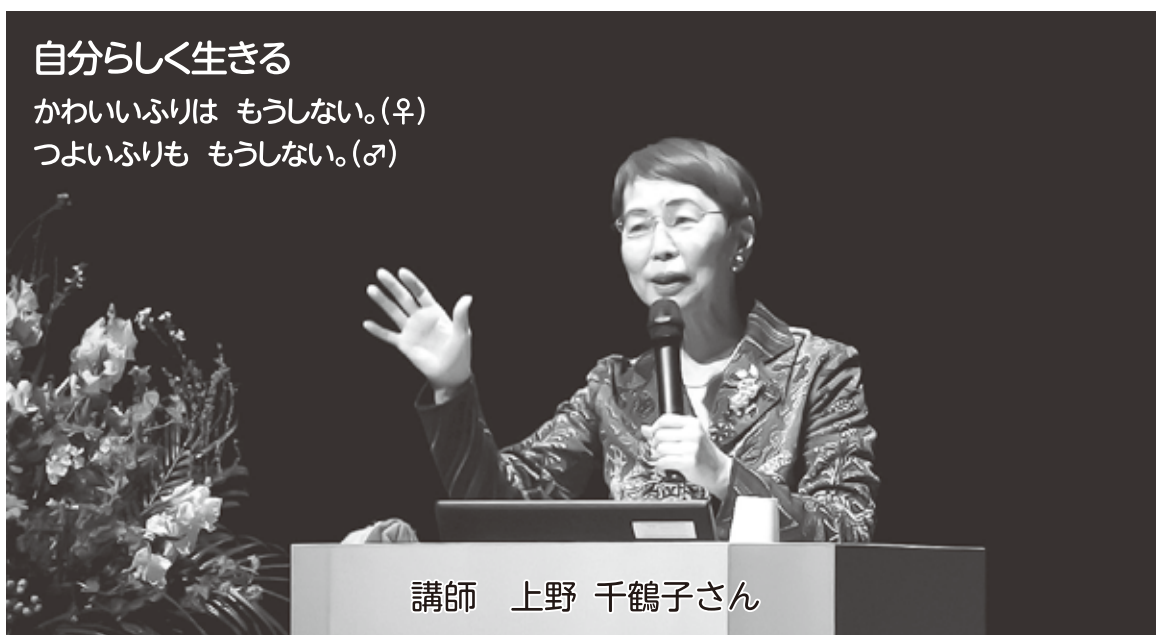
Vol.18  
2020.3

この情報誌は男女共同参画推進会議が企画・編集しました。

「まなざし」・・・すべての人と人とがやさしい、あたたかいまなざしで互いを見つめ、認め合い、誰もが目線を同じにして相手を思いやる平等な社会にむけて。

## 自分らしく生きる

かわいいふりは もうしない。(♀)  
つよいふりも もうしない。(♂)



講師 上野 千鶴子さん



男女共同参画週間パネル展

## もくじ

- P2~P3 みよし男女共同参画プラン中間年度見直し・事業所アンケート
- P4 ヒューマンフェスタ2020/SDGsと男女共同参画
- P5 男女共同参画週間/協働のまちづくりフェア
- P6 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議/男女共同参画推進フォーラム
- P7 見て、気づいて、考えて! 表現ガイド /2019年度活動報告
- P8 女性相談・男性相談・DV相談・編集後記



三芳町



知っていますか？

みよし男女共同参画プラン

三芳町では、「思いやりと自分らしさを大切にすまち 三芳」を基本理念に掲げ、みよし男女共同参画プラン（平成28年度（2016）～令和5年度（2023））を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、本情報誌の発行やヒューマンフェスタの開催など、さまざまな事業に取り組んでいます。男女共同参画社会とは、男女が互いに人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。

本プランは、3つの基本目標に主要課題（表1）

表1

<b>基本目標Ⅰ 誰もが共に参加できるまちづくり</b>	
主要課題1	地域における男女共同参画の推進
主要課題2	政策・方針決定過程への男女共同参画の促進
<b>基本目標Ⅱ 誰もがいきいきと暮らせる環境づくり</b>	
主要課題1	仕事と生活の調和の推進
主要課題2	生涯を通じた健康支援
主要課題3	配偶者等からの暴力防止及び被害者の保護・支援の推進（三芳町DV防止基本計画）
<b>基本目標Ⅲ 男女平等の意識づくり</b>	
主要課題1	性別による固定的役割分担意識の解消と意識改革
主要課題2	男女平等教育の推進

DV防止などその他の課題

本プランにはDV防止についても盛り込まれました。見えないところでパートナーとの関係に悩んでいる人や、社会問題となっている子どもへの虐待、三芳町にはないと言えぬでしょう。

高齢者比率の高くなっている三芳町で交通弱者や買物難民も増えつつあります。男女共同参画社会は男女の枠組みを超えた取り組みが大事になってきています。

行政ついても私たちができること

令和2年（2020）から本プランの後期4年間が始まります。三芳町総合計画と併せてより良い三芳町となるため、私たち住民はどう動くべきでしょうか。

私たち男女共同参画推進会議は、毎年日本女性会議や男女共同参画推進会議などで全国自治体の取り組みを学習してきました。その中で本プランを実効性のあるものにするためには、その後ろ盾となる条例が必要とも学びました。

「みどりぐもくもりのある」三芳町を将来の子どもたちに残していくために、私たちは何ができるでしょうか。皆さんとともに考えていきたいと思っています。

平等に羽ばたく翼を子どもたちに

女性教育活動家として平成26年（2014）に史上最年少でノーベル平和賞を受賞したマララさんの父親が、どのように子どもを育てたかを問われたときに、「マララの翼を折らないように」と語ったことは有名です。

を設定し、課題に基づいて町の施策・事業を展開しています。

第3次みよし男女共同参画プランがスタートしてから4年経ちました。後期の4年に向かってこれまでの住民意識調査、事業所アンケート調査、庁内各課の達成度調査（表2）や社会情勢の変化、国や県の動向を参考に、これまでの振り返りを行いました。

表2

事項	第2次プラン 終了時 (2015年度)	第3次プラン 中間見直し時 (2018年度)
対象事業数	144	101
90%以上達成	11.8%	28.7%
70%以上達成	36.8%	35.6%
50%以上達成	22.2%	13.9%
50%未満	2.8%	11.9%
未実施	26.4%	9.9%

※ 町担当課による内部評価

第3次男女共同参画プランを振り返って

男女共同参画推進会議は、これまでの取り組みを振り返り、今後の課題について考えてみました。参画プランの達成度調査（表2）を見ると、101の事業のうち、中間年でありながら7割以上達成したという事業が全体の6割強を占めています。これは男女共同参画を意識しながら取り組んだ

学校教育のカリキュラムは男女平等です。けれども日本のマララたちは翼を折られていないでしょうか？ 男子を励まし女子を抑制するような言動はないでしょうか？ 医大入試差別がそうではないか。

こどもは、まわりのおとな・教職員の意識の中にある、「隠れたカリキュラム」―学校内の制度としては表だって現れないが、性によって異なった負担や扱いをすること―に大きく影響されます。

家庭に、社会にある、伝統の顔をした「〇〇らしさ」の差別意識がこどもの能力や個性を損ない、可能性をつぶしているとしたらなんと残念なことでしょう。もちろん人権侵害です。

世界は動いています。女性閣僚は当たり前、半数を女性が占める国もある一方、我が国は先進国では極めて女性議員が少なく、また、OECD36か国中、理科系を学ぶ女子が最も少ない国です。

性にかかわらず様々な能力が発揮されてこそ、豊かな社会が生まれます。多様性が社会の力になるのです。

最近では、フィンランドの首相に34歳の女性が選出され、しかも連立を組むら政党の党首全員が女性です。

このような世界に私たちは生きているのです。性は多様で誰もが平等であるという意識を私たち住民が共有できるように、私たち住民と行政が共に積極的な取り組みを進めることが欠かせません。こどもたちの未来に待ったはありませんから。

という事業です。このことを意識しながら取り組みがすすめられていることには評価しつつも、これを成果に結びつけていくにはまだまだ多くの努力が必要です。



本プランの全文はホームページでご覧になれます。

行政の仕事はすべて男女共同参画につながる

三芳町では期日前投票の宣誓書や各種申請書で男女の区分が必要でないものは性別欄が廃止され、小中学校も混合名簿を使用するなどの変化は見られます。また、各種イベントでも障がい者等に配慮した取り組みが行われ、それなりの進展が見られます。

行政の仕事は私たちの生活に密着しています。その遂行の中心は男性主体でなく老若男女・障がい者・LGBTの方たちなどすべての人たちを意識していかなければなりません。

平成30年度（2018）に実施した住民意識調査によると、性別や役割分担を否定する人が多くなつたにも関わらず、子どもは、男らしく・女らしく育てたいという人が半数以上を占め、矛盾があります。

この「〇〇らしく」というのは何をイメージしているのでしょうか。

事業所アンケートの調査結果について

事業所アンケートは令和元年度（2019）8月に実施し、回答率は32%でした。

町内事業所の女性に望む働き方で一番多かったのは「結婚や出産に関わらず仕事を続けてほしい」で50%でした。また、女性が働きやすい職場にするためには、「継続して就業出来る配置・転勤などの考慮」、「仕事と家庭を両立させるための制度の充実」が30%ずつの上位回答でした。さらに、そのような取り組みが奏功し、「女性の就業年数が伸びた」「雰囲気がよくなって活気が出た」「会社の利益が上がった」との回答が上位に上がっていました。

残念なことは、42%の事業所が女性管理職が0%、また、女性は家庭・育児に責任がある前提での回答が多く、男女の働き方の根本的な課題も見えてきました。

調査概要

事業所の男女平等意識や男女共同参画の実態を把握し、みよし男女共同参画プラン見直しの基礎資料とするため、「三芳町男女共同参画に関する事業所アンケート」を実施しました。

調査期間：2019年8月29日～

2019年9月20日

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査対象：三芳町内の事業所の中から

200社を無作為に抽出

三芳町の取り組み I



男女共同参画図書コーナー (中央図書館)



DVD 上映会 (藤久保公民館)  
 「誰もがその人らしく—LGBT—」  
 「企業と人権 職場からつくる人権尊重社会」  
 \*「LGBT」の人たちへの差別は無意識でもOUT! 無知は罪、と学びました。アライ(LGBTを理解し、支援するひと)が増えたら風通しがよい社会になりそう。

三芳町の取り組み II

パネル展では図書の推薦をしました。その中から3点を紹介します。



82年生まれ、キム・ジヨン (チョ・ナムジュ著 斎藤真理子訳 筑摩書房)

主人公ジヨンが社会や家庭で格闘する姿は韓国女性の圧倒的な共感呼び大ヒット。韓国では映画化もされ、大好評です。  
 今、日本でも大人気、それはそのまま日本の女性の生きづらさ姿と重なるからでしょう。



よくわかるLGBT 多様な「性」を理解しよう (藤井ひろみ監修 PHP研究所)

小中学生向けの本ですが、多様な「性」についてわかりやすく絵付きで説明しています。LGBTのことを知るときに、大人にとっても導入として参考になると思います。



「専業主夫」になりたい男たち (白河桃子著 ポプラ新書)

「僕を専業主夫にしてください」男性が願ったら応えてくれる女性はいらっしゃいます。もしかしたらこれからの世代はそういう男性が居ても良いのではないのでしょうか。

「わたしの中の—男尊女卑—」アンケートを実施しました。

あなたはどのように思いますか。

- ① 男性より女性の入れたお茶は美味しい。
- ② スカート姿が女性らしくていい。
- ③ こどもはやはり、3歳までは母親が育てるべきだ。
- ④ 女性が夜飲み会にいと、こどもは大丈夫かと心配になる。
- ⑤ 女性上司に指示されると、カチンとくる。
- ⑥ 男性医師の方が女性医師より信頼できる。

アンケート結果からみた分析

- ・約100人の参加者は男女ほぼ半々でした。
- ・スカートの好き嫌いは男女で分かれていましたが、現実の社会では、多くのパンツ姿の女性を目にします。女子の活動を制約しないように、中高生の制服の選択肢にパンツを選べるようになってきました。
- ・育児は母親だけの責任ではないと、半数の人が答えましたが、飲み会の壁は厚いものがあります。飲み会にいる父親については、育児の心配はあまりされないようです。
- ・社会的な女性の働き方は男性女性に関係なく、広く支持されている結果となりました。その一方、家庭や育児に対する女性の責任はなかなか軽減されません。



# 自分らしく生きる

ヒューマンフェスタ2020 1月25日 コピスみよしホール

うえのちづこ  
 講師 上野千鶴子さん  
 (社会学者・フェミニスト・東京大学名誉教授)

昨年の東大の入学式祝辞で“バズった(話題沸騰の)”上野千鶴子さんは、トレードマークのレッドヘアと華やかな装いで登場。これまでの女性たちへの不当な差別の歴史—水くみから、教育、セクハラ、政治、働き方まで—を「なんでやねん」と柔らかく軽やかにユーモアたっぷりに語りながら、エビデンス(証拠・根拠)に裏付けられた真実を一つひとつ明らかにしていきました。

コピスを満員にした聴衆は上野さんのお話に魅了され、講演後にはたくさんの方々が熱い感想を寄せてくださいました。ほんの一部ですが以下にご紹介いたします。

★最近女性差別について多く取り上げられている中で「女性(被害者)が悪い」などと発言するおじさん(笑)もいて、どうしようもないことなのかと少し悲しくなっていました。先生のお話を聞いて勇気をもらった気分でした。★今後もますますジェンダーに関するテーマを取り上げてください。小中学生にも今日のような話を是非聞かせてください。★8歳、5歳の女の子、1歳の男の子を育てていますが、すでにお姉ちゃん2人は「女の子だから」という意識が強いです。UNDOING GENDER(※)を実践していきたいと思いました。★歯に衣させぬ上野千鶴子さんをよく呼んだなと思いますし、しゃべりたいことをしゃべらせていただいたこと安心しました。変なソントクをして自主規制しない上野さんもさすがです。★自分らしく、考え、行動する勇気をもらいました! 職場でいつも男性上司の考えや思いをおもんばかる癖を直そうと決めました。



★男女共同参画情報、三芳町女性活躍推進計画について自分で情報収集したいと思います。★仕事を始めたとき「おいしいから」と言われ、お茶くみしていました。自分たちがそうしてきたことが次の世代に影響を与えることを、私たちのせいでそういう社会になることをも改めて考えさせられました。★この町は男女差別について全く関心がないかと前々から思っていたが、久しぶりにいい企画だと思った。★教育現場(教師)にも人権問題にあまり関心がなく、子どもたちに男はこうあるべき、女はこうあるべきという古い価値観を無意識にすりこんでしまう言動が今だにあるのが残念です。

みなさんのご感想から町民の男女平等への関心の高さを改めて感じました。この講演会が、性の“テラーメイド”(紳士服仕立て)から女性も男性も自らを自由にする、そのきっかけになることを願っています。

※UNDOING GENDER: ジェンダーの再生産をやめること

## SDGs と男女共同参画

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月に国連サミットで全会一致で採択された、2016年から2030年までの国際目標です。持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、17のゴールと169のターゲットを設定し、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

17のゴールのうち「5.ジェンダー平等を実現しよう」をはじめ、「8.働きがいも経済成長も」、「10.人や国の不平等をなくそう」、「16.平和と公正をすべての人に」は、男女共同参画社会の実現に強く関連するものとなっており、三芳町においても総合計画に位置づけ、目標達成に向け取り組みます。また、2・3ページでお知らせしたみよし男女共同参画プラン見直しの際にも、SDGsについて追記しています。



# 見て、気づいて、考えて！

三芳町男女共同参画の視点から考える 表現ガイドから転載

日頃何気なく使っている言葉や表現の中にも、女性を例外的な存在として、平等に扱っていないような印象を受けることがあります。性別の固定的なイメージにしばられない豊かな言葉・表現を考えてみましょう。

見直したい表現	望ましい表現	見直しの理由
主人・旦那・亭主 奥さん・家内 内助の功 女房役	夫、パートナー 妻、パートナー 協力 補佐役	男性を主、女性を従にとらえ、女性は家の中にいるような印象を受けます。
嫁にやる、もらう、嫁ぐ 舅、姑、 入籍 婿、嫁	結婚する 妻(夫)の父、妻(夫)の母 結婚、婚姻届を出す 娘の夫、息子の妻	かつての家父長制度に基づいた表現です。
カメラマン 〇し、サラリーマン オンブズマン マンパワー フレッシュマン 英雄 行政マン キーマン	写真家、フォトグラファー 会社員 オンブズパーソン 人的資材、人材 新人、新人社員など 偉人など 公務員、自治体職員、など キーパーソン	職業等を性別で限定・区別しています。
兄弟 父兄 彼ら(大勢の人を表す時) 帰国子女 師弟	きょうだい、兄弟姉妹 父母、保護者など 参加者、人々など 帰国児童、帰国生徒、帰国生 生徒と先生	どちらの性別でも対応できる配慮が必要となります。



## 男女共同参画「学」/知る 学ぶ 考える私の人生 私がつくる

人生100年時代を見据え、「学ぶ」ことは人生を豊かに彩りまたひとりひとりの個性と能力が社会へ地域へと生かされる。

生涯にわたり学びの機会を得るにあたって、就業してからの「学び」は特に女性の学びの機会は限られている。仕事を持つ女性の場合、職場からの帰宅後に、家事・育児・介護等の無償労働に費やす時間が多い。その中で自身の学びの時間を確保することは、現実的に困難な状況にある。今、ワーク・ライフ・バランスを推奨しても、ワークは就業時の有償労働、ライフは家事・育児といった生活上の無償労働とのワーク・ワーク・バランスになってしまっている。

自己啓発のための学びは、人生を豊かにするためであり、仕事をしていない時間や仕事以外で学ぶために、自分で自由に使える時間を確保することが大切になる。

また、特別応援メッセージを発表されたデジタルクリエ

ーターの若宮正子氏は83歳。定年退職後、母の介護をしながらパソコンを習得し、高齢者のためのゲームアプリ「hinadan」(ひな壇)を開発。「今はAIの時代。新しい時代を勉強する。自分に投資しましょう。新しい時代に必要な存在になる。勉強は人に強制されるものではなく、自分が主体性をもって何をいかに学ぶかを決めてするもの」とのメッセージから、学びのスタートに年齢は関係なく、いくつになっても新しい挑戦ができ、さらに学んだことからの新たな創造性と発信は社会に貢献できるという印象が強く心に残った。(山崎・志村)



### シンポジウム

## ～今こそチャレンジ！政治分野への女性の参画～

「男女共同参画社会基本法」が成立して20年。基本計画には、貧困・生活困難に潜むジェンダー課題が組み込まれたり、女性の活躍を重視していくことが盛り込まれたりしてきた。そして政治分野にも女性が進出すべきとなってきている。

女性の政治参画について市民が話し合うことから始めよう。議員の仕事の第一は聞くこと(もやもや・不満・不安等)とうかがった。(横山)

### トピック

#### 日本の男女格差 またもや過去最低121位(153ヶ国中)

ダボス会議を主催する「世界経済フォーラム」が2019年12月にジェンダーギャップ指数を発表。日本の評価は65.2点(前回66.2点)でさらに順位を下げた。順位が高いのは健康40位、教育91位だが、経済は115位、政治では144位となり、この2分野の遅れが目立っている。

### 2019年度

### 三芳町男女共同参画推進会議 活動報告

推進会議では、毎月の定例会議(第2金曜日、年間12回)の他、男女共同参画推進条例(仮称)検討部会(隔月第3水曜日、4回開催)や、次のような活動をしてきました。

6月20日 ～27日	「考えよう！わたしたちの働き方・暮らし方」 パネル展(藤久保公民館)開催	9月5日	藤久保地域拠点施設に関する要望書提出
6月24日	「誰もがその人らしくーLGBTー」他DVD上映会開催	1月25日	ヒューマンフェスタ2020開催
6月25日	男女共同参画社会づくりに向けての全国会議参加	3月1日	情報誌「まなざし」第18号発行
8月29日 ～31日	男女共同参画推進フォーラム参加	3月14日	まちづくりフェア出展

その他、右記の会議等に委員として参加しています。

- ① 子ども・子育て審議会
- ② 社会教育委員
- ③ 社会福祉協議会評議員
- ④ 被表彰者選考委員会
- ⑤ 人権教育推進協議会

## ワークショップ 高齢女性の困難 ～現状と課題～

長生きする女性が一人になっても安心して、「迷惑」を認め合い、幸せに暮らせるために、必要な政策・制度は何か？について

現状 ・男性と対でしか生活できない社会経済的状況が続いている。

- ・男女の賃金格差→年金格差→資産格差に繋がる。
- ・入ってくる年金額が、生活保護を受けている人より少ない女性が増えている。

今後 ・社会資源の上手な活用(例 介護サービス)

- ・孤立しないために元気なうちのネットワークづくりが必要

\*いくつになっても夢を持つ、社会に還元することを心がけることで幸せに暮らしていける。(齊藤)

# わたしらしいわたしであるために

## 三芳町女性相談

### 女性の目線に立った悩み・困りごと相談

日 時：毎月第2・4金曜日  
午前11時～午後3時20分  
(予約制)  
場 所：役場1階 住民相談室  
相談員：専門の心理カウンセラー（女性）  
相談料：無料  
申 込：総務課 人権・庶務担当  
☎049-258-0019（内線405）

※電話または面談での相談ができます。  
秘密は固く守ります。

## 男性相談

### 男性（性自認を含む）全般の悩み相談

☎048-601-2175（直通）

日 時：毎月第4日曜日  
午前11時～午後3時  
相談員：臨床心理士（男性）  
相談料：無料  
問合せ：With Youさいたま  
☎048-600-3800

※匿名での相談ができます。  
※日時等は問合せ先にてご確認ください。

## DV等に関する相談窓口

配偶者や恋人など親密な間柄で行われる暴力行為を、ドメスティック・バイオレンス（DV）といいます。DVは犯罪にもなる許されない行為です。《緊急の場合は迷わず110番》

実施機関・相談の名称	受付日	受付時間	電話番号
埼玉県配偶者暴力相談支援センター (埼玉県婦人相談センター DV相談担当)	月～土	9:30～20:30	048-863-6060
	日・祝	9:30～17:00 (年未年始を除く)	
With You さいたま (埼玉県男女共同参画推進センター)	月～土	10:00～20:30 (祝日・年未年始・第3木曜日を除く)	048-600-3800
警察安全相談 (東入間警察署 生活安全課)	月～金	9:00～17:00 (祝日・年未年始を除く)	049-269-0110
埼玉県警察犯罪被害者支援室	月～金	8:30～17:15 (祝日・年未年始を除く)	0120-381858
児童相談所全国共通ダイヤル	24時間365日対応		189

## 編集後記

この2年間は、いろいろなことがありました。住民意識調査、男女共同参画プラン中間点の結果報告、事業所アンケート結果等について、男女共同参画の視点から検討する機会を得ました。男女共同参画推進条例（仮称）検討部会にも参画しました。条例とは何か？から情報を集め勉強もしましたが結論には達しませんでした。

男女共同参画・多様性・LGBT・・・世の中は日々、進んでいきます。

それに合わせてメンバーも新たな気持ちで臨んでいくことが必要になってきています。そして、町民の皆さんにいかに情報提供出来るかが大切と思っています。

## ご意見・ご感想をお待ちしています。

〒354-8555 三芳町藤久保1100番地1  
三芳町役場 総務課 人権・庶務担当  
「まなざし・お便りコーナー」宛  
FAX 049-274-1055

✉ manazashi@town.saitama-miyoshi.lg.jp

2018・2019年度(第9期)

## 三芳町男女共同参画推進会議委員

笠間紀子・齊藤富美江・志村美代子  
竹島美香子・千葉道子・富澤喜代美  
濱砂豊子・平島よし子・山崎和美  
横山八重子・渡邊好子